

(第2号様式)

八商工定第2502号
令和7年3月17日

沖縄県教育委員会教育長 殿

沖縄県立八重山商工高等学校
校長 仲 山 久美子
(公印省略)

令和6年度県立学校学校評議員の運営状況について(報告)

令和6年12月11日付け教県第1582号により依頼のありましたみだしについて、下記のとおり報告します。

記

1 日時、場所、出席状況等

第1回	日時	令和6年7月19日 (木)15:00～16:00	場所	会議室	出席 状況	評議員4名出席(1名委任)
第2回	日時	令和6年12月20日 (木)16:00～17:00	場所	会議室	出席 状況	評議員3名出席(2名委任)
第3回	日時	令和7年3月13日 (金)16:00～17:00	場所	会議室	出席 状況	評議員3名出席(2名委任)

2 学校評議員に求めた事項

○下記の項目について全日制、定時制の状況を報告し意見を求めた。
①学校の教育目標および経営方針について ②学校の行事計画、行事等の近況について ③進路状況について ④生徒指導状況について ⑤生徒の活躍について ⑦学校評価と課題について(3回目)

3 学校評議員の意見

①観光分野が好調であるがどこも人手不足である。観光コースからの人材育成に期待している。
②全定ともに部活動での活躍、資格取得など学校全体活気づいている。地域も連携して取り組んでいきたい。
③就職後の定着指導の継続と離職者に対する情報提供について、行政と連携して取り組んでほしい。
④学寮における危機管理及び健全育成に取り組んでほしい。
⑤地域公民館との連携に関して、学校行事時の地域伝統継承をお願いしたい。

4 学校運営に反映した事項

①資格取得への更なる支援の強化
②全定ともに国公立大学の合格者があり、進学及び就職率も安定的な成果がある。
③防災訓練や朝の交通安全指導に全職員で取り組んだ。
④姉妹校(台湾)や県外高等学校との交流及び石垣市や地域の交流事業を通して学習効果拡大に繋がった。
⑤地域公民館の協力指導のもと、商工祭における旗頭演舞を見事に披露し、伝統が継承できた。

5 課題その他

①長期欠席者対策(中途退学対策)として、懸念者の早期発見と指導を学校・家庭との連携を密に行う。
②希望進路の早期決定及び就職後の定着指導を関係自治体や行政と連携を密に取り組む必要がある。
③防災訓練及び交通事故の未然防止等の安全指導に近隣住民の協力も得ながら取り組む必要がある。
④学校HP及びメール送信機能等により、適宜、情報発信及び広報に努める。
⑤働き方改革として、教材研究及び個人裁量の時間確保に向けた工夫改善が必要である。